

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

安城更生病院や共同研究機関では、下記の臨床研究を実施しております。通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行う研究は、厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

中枢神経原発大細胞型 B 細胞性リンパ腫初回治療における化学療法および自家移植、放射線治療の検討

[研究責任者]

安城更生病院 血液・腫瘍内科 澤正史

[研究の概要]

初発中枢神経原発大細胞型 B 細胞性リンパ腫に対する治療として、メソトレキセート (MTX) 大量療法を含む様々な導入療法の有効性と安全性を検証する。次に地固め療法として放射線全脳照射、自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法、その他の治療の有効性、安全性を比較検討する。

[研究の方法]

・対象となる患者さん

2010 年 1 月 1 日～2024 年 11 月 30 日の間に中枢神経原発大細胞型 B 細胞性リンパ腫と診断され、本研究参加施設にて MTX 点滴静注を含む化学療法を 1 サイクル以上実施した患者さん

・利用する検体、カルテ情報

検体：なし

カルテ情報：性別、治療開始時年齢、病理診断、治療開始時の身体/検査所見、使用薬剤、治療内容、治療効果、有害事象

・研究期間 実施許可日（利用または提供を開始する予定日）～2029 年 3 月 31 日

・情報の管理

情報はパスワード保護を行った後、研究代表者機関である安城更生病院に暗号化された保存メモリで電子的配信でデータ送付され、集計、解析が行われます。

情報管理責任者 安城更生病院 度会正人

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を各機関の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は各機関の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、安城更生病院が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

- ・ 研究代表者（研究全体の責任者）：安城更生病院 血液・腫瘍内科代表部長 澤正史
- ・ その他の共同研究機関：別紙参照

[問い合わせ先]

安城更生病院

血液・腫瘍内科 尾崎宗海 宮尾康太郎

電話 0566-75-2111(代表)

共同研究機関名・研究責任者

愛知医科大学病院 血液内科	高見昭良
愛知県がんセンター病院 血液・細胞療法部	楠本茂
愛知県厚生連江南厚生病院 血液・腫瘍内科	尾関和貴
伊勢赤十字病院 血液内科	玉木茂久
一宮市立市民病院 血液内科	西山誉大
岡崎市民病院 細胞療法科	田地浩史
岐阜県立多治見病院 血液内科	小澤幸泰
岐阜市民病院 血液内科	笠原千嗣
岐阜大学 血液・感染症内科	兼村信宏
公立陶生病院 血液・腫瘍内科	梶口智宏
国立病院機構名古屋医療センター 血液内科	飯田浩光
小牧市民病院 血液内科	綿本浩一
豊橋市民病院 血液・腫瘍内科	倉橋信悟
名古屋掖済会病院 血液内科	小島由美
名古屋市立大学 血液内科	李政樹
日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院 血液内科	西田徹也
名古屋大学 血液内科	寺倉精太郎
浜松医科大学 輸血・細胞治療部	小野孝明
藤田医科大学 造血細胞移植・細胞療法学	稲本賢弘
三重大学 血液内科	伊野和子